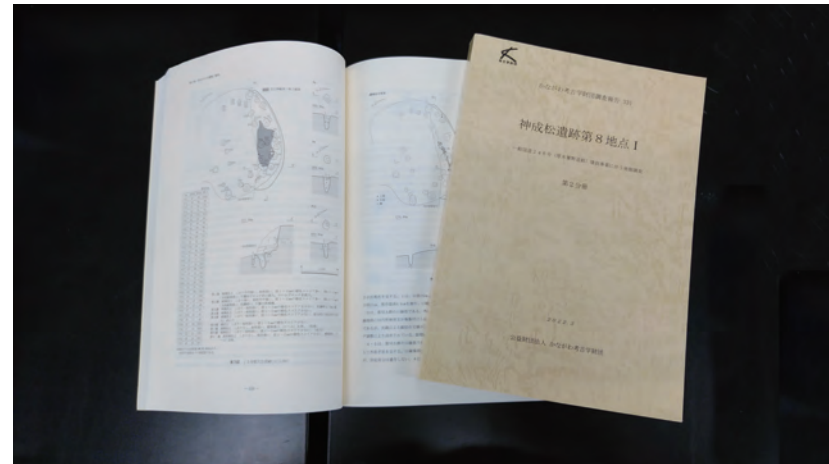


【発掘調査報告書の刊行】

これまでに作成した図版や原稿を編集し、整ったら印刷をします。完成した報告書は地元自治体の図書館や研究機関などへ送られ、世の中に発掘調査成果が公開されます。



様々な作業を積み重ねて、
やっと刊行されるんだね



- 当財団が発掘調査した際の出土遺物や、記録した図面・写真などは神奈川県埋蔵文化財センターで保管されています。
→申請手続きが必要になりますが、一部の資料は実際に見ることができます。
- 是非、この機会に発掘調査報告書や埋蔵文化財を活用し、地域の歴史に触れてみてください！

● 門沢橋出土品整理室について

令和4年6月1日、海老名市門沢橋に出土品整理室が開所しました。当財団が現在使用する整理室としては2か所目で、新東名高速道路建設事業に伴う膨大な発掘調査成果を整理するために建てられました。

開所から2年目となり、見学会のほかに毎年夏には海老名市教育委員会さんとの共催行事を開催しているほか、中学生の職場体験や小学生の校外学習の受け入れも行いました。

今後のイベントに関する情報はホームページや各種SNSで発信いたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします！

check!



〈ホームページ〉



〈X/旧Twitter〉



〈facebook〉



瓦のレプリカ作り



勾玉作り

令和5（2023）年11月17日・18日

門沢橋出土品整理室 見学会資料

公益財団法人かながわ考古学財団

〒232-0033 横浜市南区中村町 3-191-1

TEL：045-252-8689（代）

URL：https://www.kaf.or.jp



考古学財団

令和5年度

門沢橋出土品整理室 見学会

主催：公益財団法人かながわ考古学財団

しゅつどひん せいり さぎょう

出土品整理作業って？

出土品整理作業とは、遺跡の発掘調査で得た成果を「発掘調査報告書」という本にまとめ、刊行するまでの一連の作業のことを言います。

遺跡の発掘調査では、見つかった遺物・遺構の位置や形などを図面やデータ上に記録します。門沢橋出土品整理室では、それらの情報を時代ごとに整理したり、遺物の実測図を作成したりと様々な作業を行っています。最終的には、「発掘調査報告書」として公開します。

出土品整理作業は、開発によって消えてしまう遺跡の情報を後世へと残し、また、誰もが活用できるようにするための大切な作業なのです。

じっそく

【実測とは？】

出土品整理作業の一つに遺物の実測があります。実測とは、立体的な遺物を本に掲載できるように図化することです。ただ形を図化するだけでなく、遺物に残る文様や加工・使用した痕跡などを観察し、それらも図にします。そのため、より正確に図を描く技術や遺物の詳細な観察が求められる作業です。



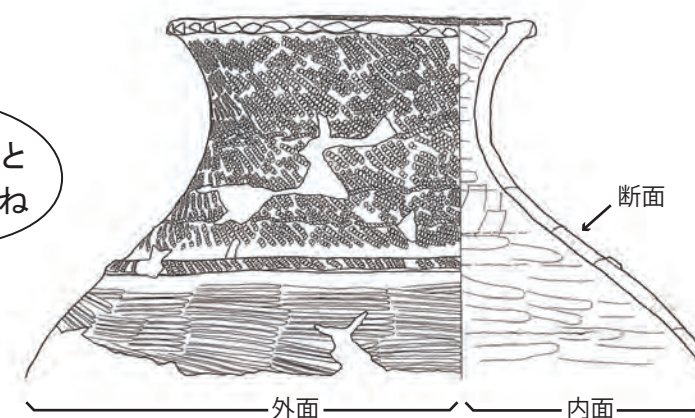
【縄文時代石器 実測図】



打製石器は素材となる石を打ち欠くことで、形を整えます。石を打ち欠く順番や、力を加えた方向などを観察し、図化します。

また、表面だけではなく、側面や断面なども図化します。

【弥生土器 実測図】



土器の場合は、ひとつの実測図に外面・内面・断面が表現されるのが基本的ですが。

土器はひも状にした粘土を積み重ね、それらをつなぎ合わせることで成形します。土器の内外面には粘土のつなぎ目を消すなどの様々な技法が観察できます。



〔公益財団法人かながわ考古学財団報告書 325 『葛蒲内開戸遺跡』〕

裏面では、他の整理作業についてご紹介しています！

あらい
【洗い】

ブラシを使い、遺物に付いている土を落とします。
壊れやすい遺物には超音波洗浄機を使います。



しっかり
乾燥させます！

ちゅうき
【注記】

遺物の管理に必要な番号や出土位置などの情報を書きます。万が一に備えて、インクは消せるものを使用しています。



土器の観察が
できるように、
小さな文字で
書きます。

ぶんるい せつごう ほしゅう
【分類・接合・補修】

遺物を時期や種類ごとに分類し、接合をします。
遺物は破片で出土することが多く、形を復元することで、全体像を把握しやすくなります。



足りない部分は
石膏を使って
補います。

たくほん
【拓本】

主に土器の文様などを、墨を使って和紙に写し取ります。拓本は墨の濃淡で凹凸を表現できます。



〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕

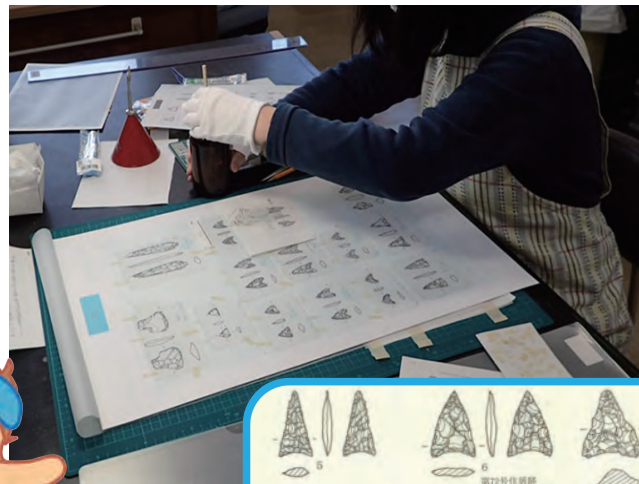
【トレース】

実測図や遺構の平面図・断面図などを本に掲載できるように清書します。パソコン上でトレースする場合もあります。



ずはん さくせい
【図版の作成】

拓本やトレースした実測図を専用の台紙に貼り付け、原稿にします。図をパソコンに取り込み、編集ソフトを利用して行うこともあります。

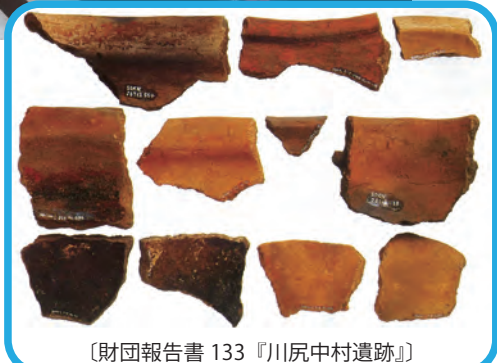


完成した遺物の
図版がこちら！

〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕

いぶつ しゃしんさつえい
【遺物の写真撮影】

実測図だけでは分かりづらい遺物の質感などを写真で表現します。カラー写真を掲載すると、遺物の色を表現することもできます。

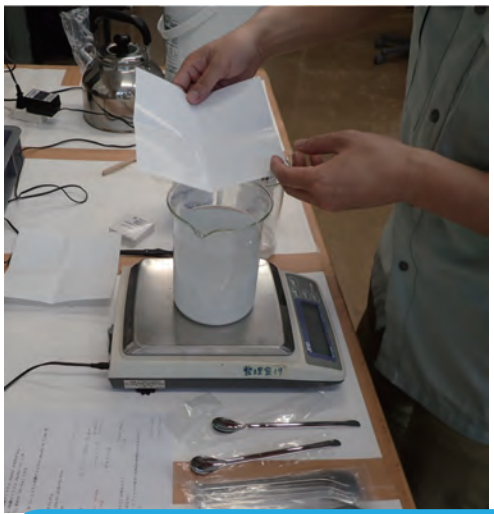


カラー写真だと、
土器に塗られた
赤い顔料が分か
ります。

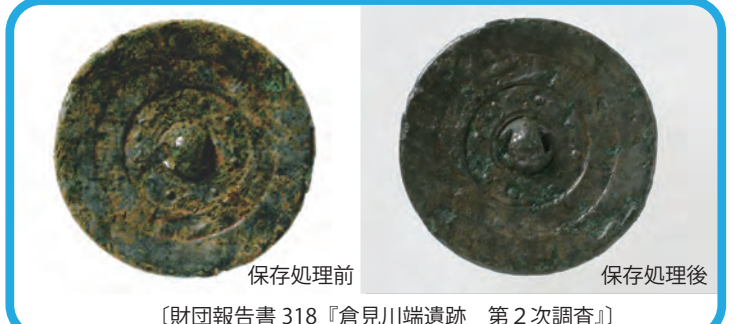
〔財団報告書 133 『川尻中村遺跡』〕

ほぞん しょり
【保存処理】

出土した鉄製品や木製品などは、空気中の酸素に触れると劣化していきます。そのため、それぞれに適した保存処理を行う必要があります。



鉄製品の劣化を
防ぐため、化学
薬品を調合し、
使用します。



保存処理前

保存処理後

〔財団報告書 318 『倉見川端遺跡 第2次調査』〕